



知的に効率アップ。浸炭処理用
優れたハードウェア・ソフトウェアソリューション
Carb-o-Prof[®]。



Hard work wins



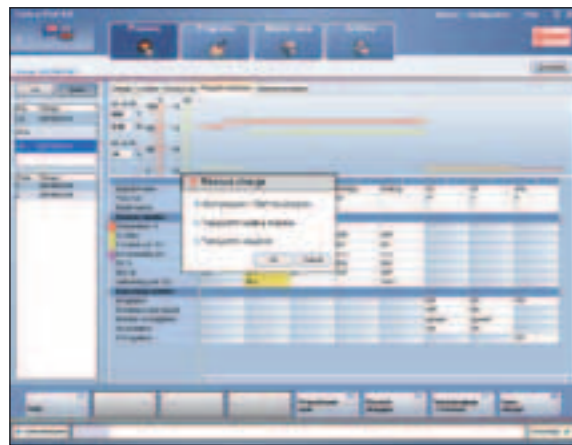
処理の安定性へ新たな局面を迎えて。

浸炭処理用 Ipsen のハードウェア・ソフトウェアソリューション、Carb-o-Prof[®] の新バージョンは雰囲気炉の制御をより簡単に、より確実なものにしてくれます。

Ipsen の Carb-o-Prof[®] は、広範囲な工程を管理する為に設計された、モジュラーシステムのソリューションです。これは最善な結果を得る為に熱処理の条件を記録・管理し、データや書類等を保存します。

このシステムの次世代に対する Ipsen の開発目的は、より優れた安定処理且つ、安全性の達成と、システム供給中に極めて簡単に操作ができる点を考慮しました。Carb-o-Prof[®] の最新バージョンは新しい基準を設けております。基本的な構造は修正され、さらにより知的に直感的であり、オペレーティングシステムの構造は簡易化され、人間工学に基づいた設計です。

Carb-o-Prof[®] がバッチに何かしらの危険を検知した時、画面上に回避策が自動的に提案されます。



これら全ての特徴は Carb-o-Prof[®] 使用時に、様々な範囲において貴重な恩恵をもたらしてくれる事を保証します。高められた操作の信頼性や安全、迅速なシステムの処理で時間とコスト削減等を実現します。

最良のプログラムも、ユーザーインターフェースと同様に申し分ありません。理想的に、ソフトウェアのユーザーインターフェースは直感的に分かりやすいものでなければなりません。Ipsen の新たに最適化された Carb-o-Prof[®] のインターフェース、メニューやナビゲーションは明白に構成されており、簡単に理解できます。リアルタイムな図表はユーザーに対し、現バッチ生産状況を一目で分かるようにしてくれます。Carb-o-Prof[®] は雰囲気炉の操作を新しいレベルの自動化に取り込み、オペレーターは必要最小限の入力をするだけでよい事から、操作エラーのリスクをほぼ軽減させてくれます。

新バージョンのハードウェアとソフトウェア間の相互作用はさらに最適化されております。Carb-o-Prof[®] は実証済みで、頑丈なハードウェア構成を成すので、工業生産環境の厳しい状況にも耐久可能です。これはシステムの信頼性を向上させ、メンテナンスと修理の容易性を高め、インストールと設定に必要な時間を軽減させてくれます。

PC 故障に関し、炉の SPS による情報通信は現在の処理を引き続き継続させ、バッチも保存されます。規格構成材はハードウェアとソフトウェアに使用されているとはいえ、Carb-o-Prof[®] は突出した柔軟性を提供し、システムを正確に必要とする生産量または特定プロジェクトの条件に適合させる事ができます。

Carb-o-Prof[®] は炉、洗浄器や輸送装置等、多様な設備を制御・連結する Ipsen の AutoMag[®] 自動パッケージに継ぎ目なく統合され、完全に自動化された熱処理の中核を形成します。

スムーズな操作性。

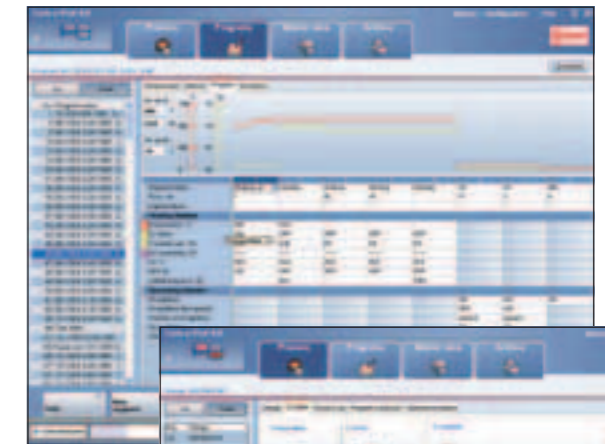
全てプロセスを制御：Carb-o-Prof[®] のモジュールは簡単操作で分かり易く、処理管理・分析や最適化において信頼が持てます。

「メインメニュー」のモジュールは Carb-o-Prof[®] の玄関口として機能します。全てのパスワードやユーザーはこのモジュールで管理され、データの保存・保管や設定オプションがここで選択されます。私達はセキュリティの重要性を理解しているので、指定域に権限のないユーザーからの不正アクセスを防ぐ為、非常に効果的なユーザー管理機能を実装しました。機能の特別なポートフォリオは各ユーザー毎に定義する事ができ、各操作に対して明確に指示を許可したり、禁止する事が可能になります。様々な言語のオプションもこのモジュールで選択できます。

工程の概況画面上で処理状況はC-プロファイルと曲線図の両方で監視されます。必要であれば、プログラムの修正は即時に行うこともできます。

全熱処理プログラムは「プログラム」のモジュールに入力・保存されます。この統合された C-プロファイルの最適化は目標値の基準をシミュレートし、その後システムにプログラムされます。起こり得る誤入力は妥当性検査を通して未然に防ぐ事が出来ます。このプログラムの最適化は浸炭硬化層深さ(At)、表面炭素濃度(CR)、又は図で示された表面炭素に対して目標値が達成される事を保証します。炭素レベルは温度の連続測定や処理の分析に基づき、処理端末機で計算・制御されます。特別に開発された酸素プローブ (Ipsen の Carbon-Sensor[®]) が測定用にご利用いただけます。これらは搬送ガス処置 (エンドガス) に適しており、雰囲気は、SuperCarb[®] や N₂-メタノール処理同様、炉で直接生成されます。全ての材質データは「マスタデータ」のモジュールに保存され、炭素拡散 (合金要素) 上の合金化元素の作用は Carb-o-Prof[®] により計算されます。

処理データは Carb-o-Prof[®] アーカイブのバッチ記録に保存されます。新しいバッチに関して既に使用した工程を再度作成できる事はもちろん、特定のバッチに対する全ての処理・記録データは数年経過しても復元させる事が可能です。Carb-o-Prof[®] はより知的に、より処理の安定性と最大の効率性を提供します。



新しい人間工学に基づいたユーザーインターフェースは処理の制御、分析または最適化を容易にしてくれます。



弊社について

Ipsen、我々は確かなパフォーマンスをお届けします。

Ipsen は最先端の熱処理テクノロジーとシステム構築を第一義と致しております。世界でごく少数の企業が熱処理の発展に決定的な影響を与えております。

60 年以上に亘り Ipsen は、AvaC[®] 処理（低圧浸炭）、SolNit[®] 処理（溶体窒化）又は近年開発済みの Hybrid-Carb 処理（再循環ガス浸炭）など、革新的で独自のテクノロジーを駆使し、鋼生産の品質向上に関する新しい方法を見出してきました。Ipsen の製品は突出した信頼性と最高のパフォーマンスを兼備しており、我々の熱処理炉と熱処理機器が世界中で高い評価を頂いています。私たちの顧客は自動車、航空宇宙、工具機器、医療と商用熱処理業界に従事しております。

Ipsen の多くの重要な開拓にも関わらず、私たちの焦点は単に技術だけではありません。私たちはお客様のご期待に添えるよう目標づけております。私たちは素晴らしい技術の展開と形成に委ねるだけでなく、迅速で、継ぎ目のない丁寧なサービスについても情熱を注いでおります。



詳細な情報や当社または当社製品に関する質問等ございましたら、下記へご連絡願います。

Ipsen 株式会社

本社工場

〒613-0022 京都府久世郡久御山町市田68番地

Phone +49 774 41-2357

Fax +49 774 44-6590

sales@ipsenjapan.com

www.ipsenjapan.com

Hard work wins

